

# 絆

題字

新潟市教育委員会  
阿部愛子教育長

## 課題解決に向けて



新潟市青少年育成協議会  
副会長 関川 弘雄

皆様におかれましては、日頃から新潟市青少年育成協議会(以下育成協と略)の活動にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

周知のように育成協は、市内の小学校あるいは中学校単位で四十五組織が結成され、それぞれの地域で、非行防止や健全育成をはかるため、街頭や青少年の集まる施設(コンビニ・ゲームセンター・公園等)を中心に巡回し、青少年の様子を把握し必要に応じ声かけ等の活動を行ってきました。

新潟市全体としての活動と各育成協の活動をより活性化していくには、解決しなければならぬいくつかの課題が挙げられています。

それらは、大きく七課題に分けられその解決に向け、思考されてきました。今年度は、「会長・事務局研修会」(九月二十六日 新潟県立生涯学習センターを会場に、三十六地区の育成協会長・事務局担

新潟市  
青少年育成協議会

## 第3号

●発行●  
平成24年12月14日

●事務局●  
新潟市教育委員会  
生涯学習課青少年室

当者の参集のもとで開催)で課題解決の糸口を見出すため、皆様から広く意見を伺うことにしました。

今回の研修では、七課題が、互いに関連していることから、以下の三課題に絞って検討することにしました。

取り上げられた課題は、①収入源の確保について ②学校、PTA等の外部との関わりについて ③事業と地域の活性化について、全体ディスカッション(テーマ:活動のヒントを見つけよう)が行われました。

全体ディスカッションでは、①収入源の確保については、大多数の育成協で各世帯から百円以内の会費で運営されていますが、中にはそれぞれの区からの地域活性化推進事業費を利用して、講演会や青年の集い等幅広い活動が行われている地区もあります。②学校、PTA等の外部との関わりについては、何の問題もなくうまくいっている育成協が多くありましたが、「コミ協との関係で問題がある」との意見も聞かれました。③事業と地域の活性化については、「コミ協を中心に諸団体と協働して、いろいろな活動を行い、多くの人々の参加を得て地域がひとつになって子どもたちを盛り上げている等多くの意

見が述べられました。一方「コミ協発足の目的や育成協との関連について」「育成協の必要性とあり方」「地域とPTA連携のあり方」等、次回に取り上げてほしいテーマが寄せられました。

いずれにしても育成協の果たす役割は、地域の子もたちが健やかに育ち、互いに思いあつて、学び楽しさを習得できるような活動することにあると考えます。今後とも皆様の育成協へのご理解とご高配をお願いする次第です。

## わたしの主張 新潟市地区大会

自らの健康的な心身づくりと市民の青少年健全育成への理解を深めることを目指して、「平成二十四年度わたしの主張」新潟市地区大会が万代市民会館(新潟市中央区)を会場に八月十八日開催され、市内の中学校二十二校、約六百人の応募者の中から、書類選考を通過した十二人の中学生が日常生活の出来事や将来の目標、社会問題に対して意見を発表しました。(写真)

将来の目標(オリンピック選手や漫画家、検事になりたい)などを率直に熱く語る中学生に大いに感銘を受け、「元気をいただきました」。

最優秀賞には、「中学生だからできること」



万代太鼓で地域再生」と題して、自身を取り組む「万代太鼓」を通じた地域活性化への目標を発表した宮浦中学校三年の坂上葉さんが選ばれました。坂上さんは、新潟市地区代表として九月十七日に燕市文化会館(燕市)で開催された県大会に出場して市代表にふさわしい素晴らしい発表をされました。

今年は、アトラクションとして、テレビやラジオ等で大活躍のタレント、サヘル・ローズさんに「夢に向かって」と題してご講演いただきました。

サヘルさんは、「みんな生まれてきたことにすぐ意味があり、自分はダメだと絶対思わないで欲しい。誰かのために頑張る気持ちを持って欲しい。」と話されました。(写真)

「わたしの主張」新潟市地区大会にご支援とご協力いただきました皆様方に厚くお礼申し上げます。

## たくましく育てよう

### 地域の子どもたち

北区は四地区の協議会で組織されています。(豊栄、松浜、濁川、南浜)

今回は南浜地区の調査広報部の紹介をさせていただきます。

部員は小中学校の教頭先生とPTA、地域の方の八人構成で、年二回カラー印刷で広報紙を発行しております。

内容はメインとして、地域の小中学校三校の学校自慢を毎回各学校順番に、学校行事とか生徒たちが力を入れていることを中心に載せております。

また、地域に九地区の自治会がありますが、ここも順番にアピールする事や行事内容を載せております。



他は協議会の年間行事の結果報告です。キャンプ、山登り、クリスマス集い(写真)等色々ありますが、子どもたちの言葉、写真を中心に載せております。

各部員は大変ですが力を合わせて子どもたちのために頑張っております。

## 北区

## 地域一丸

### 万引き防止システム展開へ

東石山地区では、昨年から「万引き防止」の活動を続けています。

小中学生の初発型犯罪、とりわけ万引きは、それに手を染めた子どもたちの精神的な成長に悪影響を及ぼす恐れの高い、決して見過ごせない重大事であると考えたからです。

昨年から今年にかけて、万引き事情の現状調査と地域・家庭への啓発活動に努めました。一回に亘って広報紙「サンブリッジ」に啓発記事を掲載、小売店から聴取した万引き調査の結果も報告しました。

また、保護者を対象に講演会(写真)を二度開催、講師も驚くほど多数の聴衆を集め、子どもたちにも聞かせたかった」と好評を博すことができました。

今後は「万引き防止システムの開発とその運用」がテーマ。啓発活動だけでは万引きは減らない、防止のしくみを作つてそれを回すことが肝要、という訳です



がこれがきわめて難しい。苦しんでいるところだ。

## 東区

## 蒲原祭り巡視と

### 非行防止キャンペーン

宮浦地区育成協は街頭育成部が中心になって、中央区で約二十万人の見物客が集まる蒲原祭りでも小中学生の非行防止の巡視を七育成協と共に進めております。

また高校生に対する非行防止は市内各高校にお願ひして巡視をして頂いております。

蒲原まつりは長嶺三協が実行委員会を立ち上げて行っておりますので実行委員会と協力して非行防止に努めております。

当育成協にとつては蒲原祭りの三日間の巡視(写真)が一大イベントになっています。

もう一つは年末に行われる年末非行防止キャンペーンです。この非行防止キャンペーンは新潟駅周辺及び万代シティ周辺で青少年の万引き防止や非行防止を街頭で協力を呼び掛ける運動(写真)です。育成協は各三協と連携しながら活動を行っております。

皆様のご協力をお願い致します。



## 中央区

## 区全体で万引き防止活動

江南区青少年育成協議会は、五地区の協議会で構成され三年を迎えて、二十三年度は市の補助事業として、万引き防止キャンペーンを実施しました。

第二回目は、亀田駅自由通路で十二月九日午後五時から高校生の下校に合わせ、万引き防止のノボリ旗をたて、万引き防止啓発用チラシ入りティッシュペーパー(チヨコレート付き)と、江南警察署から頂いたグッズを一緒に地区の会長及び事務局が参加して通行中の生徒や市民に配布(写真)しました。

第二回目は、三月十日午後五時からアピタ亀田店前にて、春休み中の児童・生徒、市民を対象に実施しました。

チヨコレートが好評で受け取った生徒は、関心を持つてくれました。

第三回目は、二十四年十二月七日に亀田駅自由通路にて実施予定です。



## 江南区

# 秋葉区



## 給料は十万元以上です

### 障がい者の自立を求めて

秋葉区青少年育成協議会で開催した「青少年健全育成・人権啓発推進大会」(写真)の紹介です。

大会は「住み良い秋葉区を目指して」として、障がいをもつ方の自立支援を目的に講演会を開催いたしました。

講師の海津歩氏(写真)は東京銀座でパン屋を経営しておられる方で、本店・チェーン店の社員約三百人の内、七割が知的障がい者ですが、採用当初から給料は十万元以上を保障しています。障がいがあっても仕事内容で健常者を上回る給料を得ている方もおられるそうです。

講師の迫力あるお話は、障がい者に対する偏見の除去と、健常者と障がい者の混在する現代社会の在り方を示してくださいました。



# 南区



## 北海道を

### 訪れて

味方地区育成協では、毎年夏におやじの会と共催で

地域の子どもたちとキャン



を楽しむ「いきいき子ども塾」を開催しています。今年度は例年と大きく形を変え、三泊四日で旧姉妹町の北海道・横濱(さま)町を訪れました。船中泊、飛行機どちらも初めての子どもたちが多く、みんな興奮気味でした。様似では町長さんはじめ町の方々から多大なご協力をいただき、普段できない体験をたくさんさせていただきました。冷たい海での海水浴、お祭りの「ねぶた」パレードへの参加、海の幸のパーベキュー、そして三日目に挑戦した標高八百メートルの「アポイ岳」登山。(写真)五合目までは深い森で、その後は岩だらけのとても険しい山でしたが、子どもたちは全員無事に登ることができました。途中、エゾシカに遭遇したり、本州にはない樹木や花なども観察できました。壮大な大自然の中での体験は子どもたちにとってこの夏一番の思い出になりました。

# 西区



## 地域活動は

### 子どもたちとの一体化で

「中野小屋地区」毎年十月体育の日、「親子三代ふれあい会」を開催しています。三世代の交流と長寿の祝いを行います。当地域の保育園・小学校・中学校・地域の皆様方による催しやアトラクションが

花を添え、今年で二十二回目を迎えた地域の大切な行事となっております。



「内野地区」ウォークラリー・野球大会・スポーツ少年団への支援、内野祭と盆踊巡視、海岸清掃参加、中学校輝煌祭で保護司との相談会、映写会、防犯マップ見直し点検、地区十九団体とネットワーク作り情報交換会を行いました。

「赤塚地区」子どもたちに物づくりの楽しさを体験してもらうことを目的に毎年「赤塚地区子ども広場」を開催しています。これまで、「飛行機づくり」(写真)「カヌーづくり」「恐竜の卵づくり」(写真)などを開催し、子どもたちだけでなく保護者の皆さんにも大変好評をいただきました。



# 西蒲区



## 西蒲区青少年育成協議会の取組

西蒲区内にある五つの青少年育成協議会(石室・西川・中之口・湯東・巻)では、昨年度に引き続き「西蒲区青少年育成協議会」の事業として万引き防止キャンペーンを行いました。(写真)今年度は、西蒲警察署、西蒲区防犯協会、保護司会西蒲支部の合同事業として開催いたしました。十月九日午前七時半から八時半までJR巻駅、



越後曾根駅前にて高校生を中心に万引き防止を呼びかけながら万引き防止のティッシュ・チラシを配布しました。(写真)生徒は、足を止めて話を聞いてくれました。今後も、西蒲区では各地区の行事なども含めてより一層連携していきたいと思います。



# 未知の情報タツプリ 「参考になった」の声多数



新潟市青少年育成協議会  
理事 中山 東吾

## 会長事務局研修会好評

市青少年育成協議会の二十四年度会長事務局研修会が去る九月二十六日、県立生涯学習推進センターで開催されました。参加者は三十六地区から六十名。出席者ゼロが九地区もあったことが残念でしたが、当日の研修会は「多彩な報告や意見が飛び交い、初めて知る情報も多く、大いに役立った」と好評を博しました。

これまで区（北区、東区など）ごとの分科会形式で議論していたものを、今回は「全体ディスカッション形式」に変えたこと、それにコーディネーターの明快な語り口による進行が実に分かりやすかったこともたいへん良かったと思います。



会は①収入源の確保、②外部団体との関わり方、③地域の活性化策、の三つをテーマに談論風発状態を終始しましたが、どのテーマにおいても「三協」との関わりを抜きにしては語れない状況に

なっていることが浮き彫りになりました。地区によって差があるとはいえ、「三協」を通して財源を獲得し「三協」と共同で活動するという地区が増えていることは明らかです。

会場には「関係の深い複数の組織が各々単独で動くより、コラボした方が良いに決まっている」という機運が盛り上がりつつあったように思われました。コラボはエゴになる、という発言もありました。



他にも「学校に事務局を置くことのは非」「三協に組み込まれた育成協でよいのか」等、なお議論を要する事項があるとの指摘もあり、現状と課題がかなり具体的に提示されたように思われます。大きな成果です。

また「育成協は財源不足で何もできないとあきらめていたが、財源確保の方法を学んで考えが変わった。今日を新たなスタートの日にした」との声も聞かれるなど「従来とは一変した動き」を見せる地区もたくさん出てくるのではないかと予感させるような雰囲気もありました。

そして何より、発言を求める挙手が絶え間なく続き、発言内容も傾聴に値するものが大半だったことは記録しておかなければなりません。すばらしい研修会だったと思います。

# 新潟市青少年育成協議会の組織

区	地区名	名称
北	1 松 浜	松浜地区青少年育成協議会
	2 南 浜	南浜地区青少年育成協議会
	3 濁 川	濁川地区青少年育成協議会
	4 豊 栄	豊栄地区青少年育成協議会
東	5 東新潟	東新潟地区青少年育成協議会
	6 木 戸	木戸中学校区青少年育成協議会
	7 大 形	大形地区青少年育成協議会
	8 藤 見	藤見中学校区青少年育成協議会
	9 下 山	下山地区育成協議会
	10 山の下	山の下中学校区青少年育成協議会
	11 石 山	石山中学校区青少年育成協議会
	12 東石山	東石山地区青少年育成協議会
	13 宮 浦	宮浦中学校区青少年育成協議会
	14 山 潟	山潟中学校区青少年育成協議会
	15 関 屋	関屋小学校区青少年育成協議会
	16 浜 浦	浜浦小学校区青少年育成協議会
中央	17 有明台	有明台小学校地区青少年育成協議会
	18 白 新	白新校区青少年育成協議会
	19 寄 居	寄居地区青少年育成協議会
	20 舟 栄	舟栄地区青少年育成協議会
	21 豊 照	豊照小学校区青少年育成協議会
	22 鳥屋野	鳥屋野中学校区青少年育成協議会
	23 上 山	上山中学校区青少年健全育成協議会

区	地区名	名称	
江南	24 大江山	大江山地区青少年育成協議会	
	25 曾野木	曾野木地区青少年育成協議会	
	26 両 川	両川地区青少年育成協議会	
	27 横 越	横越地区青少年育成協議会	
	28 亀 田	亀田地区青少年育成協議会	
	秋葉	29 秋 葉	秋葉区青少年育成協議会
		30 白 根	白根青少年育成協議会
	南	31 味 方	味方地区青少年育成協議会
32 月 潟		月潟地区青少年育成協議会	
33 小 針		小針中学校区青少年健全育成協議会	
34 小 新		小新中学校区青少年育成協議会	
35 五十嵐		五十嵐中学校区青少年育成協議会	
西	36 坂井輪	坂井輪中学校区青少年育成協議会	
	37 黒 埼	黒埼地区青少年育成協議会	
	38 内 野	内野中学校区青少年育成協議会	
	39 中野小屋	中野小屋地区青少年育成協議会	
西蒲	40 赤 塚	赤塚地区青少年育成協議会	
	41 岩 室	岩室地区青少年育成協議会	
	42 西 川	西川地区青少年育成協議会	
	43 潟 東	潟東地区青少年育成協議会	
	44 中之口	中之口地区青少年育成協議会	
	45 巻	巻地区青少年育成協議会	